

2018年2月15日

各 位

大京が「秋田市中通における[※]日本版 CCRC 拠点整備事業」に参画

「秋田市中心市街地活性化」「地域住民の健康増進」「上質な住まいの提供」への寄与を目指す

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：山口 陽、以下「大京」）は、秋田不動産サービス株式会社（本社：秋田県秋田市、社長：久米田 和太郎、以下「秋田不動産サービス」）およびミサワホーム株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長執行役員：磯貝 匡志、以下「ミサワホーム」）と、秋田市中通二丁目地区優良建築物等整備事業（以下「本事業」）に関する「住宅保留床取得者基本協定書」を2月9日に締結いたしましたので、お知らせいたします。

大京は本事業において、秋田駅前建設される複合ビル（商業・業務・住宅・駐車場）の住宅保留床を取得し、分譲マンションを供給する予定です（2020年竣工予定）。グループで培ってきたマンション開発、管理、再開発事業の知見を生かし、公民連携による「秋田市中心市街地活性化」「地域住民の健康増進」「上質な住まいの提供」に寄与することを目指します。

本事業は、秋田県の「あきた未来総合戦略」、秋田市の「第二期中心市街地活性化基本計画」および秋田商工会議所の「中期行動計画」に基づく民間事業で、「日本版 CCRC (Continuing Care Retirement Community)」の整備を進めるものです。

少子高齢化の進行や若者（15歳～24歳）を中心とした県外転出による人口減少（減少率4年連続全国1位）といった課題を抱えている秋田県において、「首都圏や秋田県内郊外等の地域に住む中高年齢者が、まちなかに移り住み、地域の多世代の住民と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護等を受けることができるような秋田駅前街区の拠点整備」を実施するものとして、住宅保留床部分については、「大京」「秋田不動産サービス」「ミサワホーム」の三社で進めることとなりました。

※「日本版 CCRC」について

日本政府は「生涯活躍のまち（日本版 CCRC）」構想を打ち出し、「地方創生の観点から、中高年齢者が希望に応じて地方や『まちなか』に移り住み、地域の多世代の住民と交流しながら、健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることができる地域づくりを目指す」としている。

【施設建築物の完成イメージ】



※本イメージは検討中のものであり、変更となる場合があります。

大京グループでは、2016年10月に発表した中期経営計画「Make NEW VALUE 2021～不動産ソリューションによる新・価値創造～」において、新たな取り組みテーマの1つに「再開発事業の推進」を掲げており、現在19プロジェクトを推進中（2018年2月14日現在）です。45万戸超の「ライオンズマンション」「サーパスマンション」の供給実績に裏打ちされた「ブランド認知」「全国ネットの事業基盤」「強固な財務基盤」の強みを活かし、今後も日本全国で再開発事業を推進してまいります。

◆ このニュースリリースに関するお問い合わせ先 ◆
株式会社大京 広報・IR室（小野） [TEL:03-3475-3802](tel:03-3475-3802)

■「秋田市中通二丁目地区優良建築物等整備事業、秋田市中通 CCRC 拠点整備事業」の概要

本事業は、秋田県や秋田市の政策をベースに、秋田駅近くの中心市街地という好立地を生かして駅前ランドマークにふさわしい建物を建設し、建物内にさまざまな民間機能等を導入することで、駅前から続く商店街や近隣公園を含めた中心市街地の賑わいや活性化を促します。さらに、周辺の医療機関や介護施設との連携を図り、スマートウェルネスや地域包括ケアの実現を目指すほか、付加価値の高い住まいを提供することで新しい人の流れを作り、地域で安心して健康に生活することのできる環境づくりに取り組みます。

計 画 地：秋田県秋田市中通二丁目地区（秋田駅西口徒歩約 5 分）

敷地面積：約 1,000 m²（予定）

建物規模：地上 17 階建て（予定）

延床面積：約 8,200 m²

施設概要：分譲・賃貸住宅、金融機関、医療機関、介護事業所、地域交流スペースなど

■本事業の目的

1. 市街地の活性化（まちなか居住の促進、定住人口増加への施策）

- 秋田に居住する魅力を創出する
 - ・ 県外居住者への魅力（食、自然、温泉、歴史、文化、教育等）を訴求する
- まちなか居住の魅力を創出する
 - ・ 県内居住者への魅力（コンパクトシティの利便性、安心感）を訴求する

2. 地域住民の健康増進（健康でいきいきとした暮らしの実現）

- コミュニティ・生きがいを創出する
 - ・ 健康維持増進・予防医療として、スマートウェルネスを実現する
 - ・ 就労・就学支援として、周辺教育機関・商店との連携を図る
 - ・ 人とのつながりを増進するため、マンション内外でのコミュニティ形成を実現する

3. 上質な住まいの提供（永く住み続けられる快適な住まいの提供）

- 安心・便利な居住環境を創出する
 - ・ 医療・介護の備えとして、介護事業者やクリニックとの連携を図る
 - ・ 住環境の整備として、先進の住宅設備、防犯・災害対策を実現する

■本事業のスケジュール（予定）

2018年8月	保留床売買契約締結・建築施設工事着工・共同住宅分譲事業者間協定締結
2019年4月	住宅分譲契約開始
2020年10月	建築施設竣工

■会社概要

大京は、半世紀にわたり、全国主要都市において「ライオンズマンション」などを提供してきました。現在は、マンション開発にとどまらず、グループ 12 社とのシナジーを発揮し、建物の維持管理をはじめ、中古売買、賃貸管理、リフォーム、再開発・建て替え事業等を展開し、グループ一体のワンストップ・サービス体制でお客さまのライフサイクルをサポートする企業グループを形成しています。

（詳細はウェブサイトをご参照ください。<http://www.daikyo.co.jp/>）

会 社 名：株式会社大京

本 社：東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 24 番 13 号

代 表 者：代表執行役社長 山口 陽

設 立：1964 年 12 月

資 本 金：411 億 7,100 万円（2017 年 3 月 31 日現在）

事 業 内 容：不動産開発、不動産販売、都市開発